

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	5 年間（2014年 3 月19日～2019年 3 月18日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
マザーファンドの運用方法	①主として、米国企業の株式等（※）の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ※不動産投資信託証券を含みます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 自社株買いを実施または発表している米国企業の株式等の中から、時価総額、流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ. 投資対象銘柄に対し、次の観点で検証・分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。 i. 自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等による資本配分戦略 ii. 業績動向、経営方針および株価バリュエーション等 ハ. 組入候補銘柄から、業種や銘柄の分散等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
	組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 無制限 マザーファンドの株式組入上限比率 無制限
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ米国
バイバック・ファンド
（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）
第 5 期

（決算日 2016年 9 月20日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第 5 期の決算を行ないました。
ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2
（営業日の 9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5624>
<5625>

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

★ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

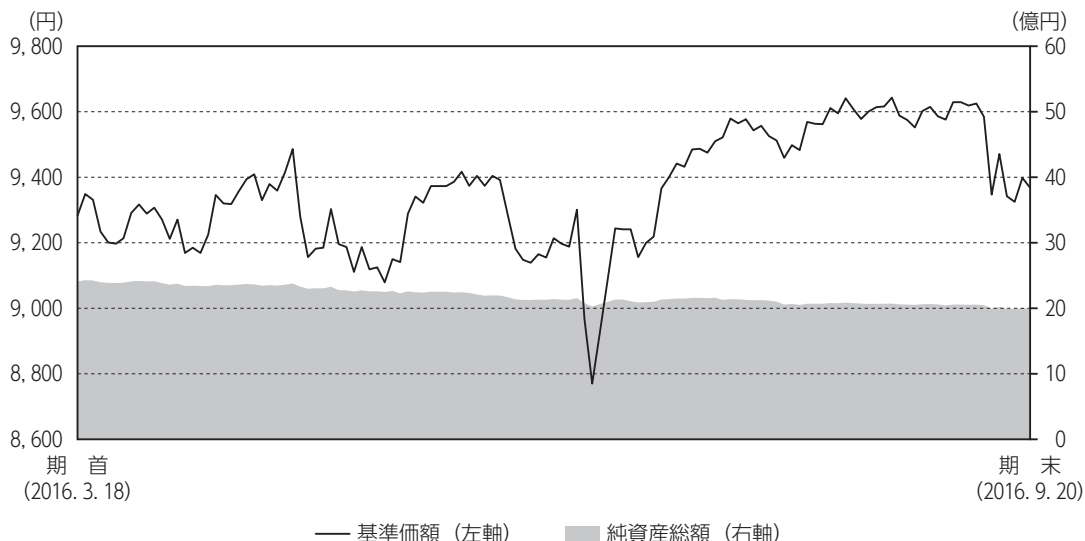
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 9 月18日)	10,086	100	1.9	10,691	6.9	97.9	—	5,273
2 期末 (2015年 3 月18日)	10,398	150	4.6	11,079	3.6	94.0	—	4,599
3 期末 (2015年 9 月18日)	9,554	0	△ 8.1	10,630	△ 4.1	97.0	0.7	3,034
4 期末 (2016年 3 月18日)	9,283	0	△ 2.8	10,899	2.5	93.7	0.9	2,411
5 期末 (2016年 9 月20日)	9,368	0	0.9	11,425	4.8	97.1	0.8	1,995

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) S & P 500種株価指数（米ドルベース）は、同指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：9,283円

期末：9,368円

騰落率：0.9%

■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資しましたが、当期の米国株式市況が上昇した結果、基準価額は上昇しました。米国株式においては、堅調な米国経済指標やおおむね好調な企業の決算発表などが好感されました。一方、為替ヘッジを行なった結果、為替変動による基準価額への影響は限定的でした。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2016年 3 月18日	円	%		%	%	%
	9, 283	—	10, 899	—	93. 7	0. 9
3 月末	9, 317	0. 4	11, 024	1. 1	95. 9	0. 9
4 月末	9, 486	2. 2	11, 191	2. 7	95. 9	0. 9
5 月末	9, 373	1. 0	11, 211	2. 9	97. 9	1. 0
6 月末	9, 083	△ 2. 2	11, 060	1. 5	97. 9	0. 8
7 月末	9, 557	3. 0	11, 591	6. 3	96. 3	0. 9
8 月末	9, 615	3. 6	11, 623	6. 6	98. 6	0. 9
(期末) 2016年 9 月20日	9, 368	0. 9	11, 425	4. 8	97. 1	0. 8

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、ＥＣＢ（欧州中央銀行）の追加金融緩和策の発表や、ＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）における緩和的な声明などを受けて、期首から2016年4月にかけて上昇基調となりました。6月上旬にかけては、米国の雇用関連指標などが重しとなる局面がありましたが、原油価格の上昇などが支援材料となり、おおむね横ばい圏での推移となりました。6月中旬以降は、英国のＥＵ（欧州連合）離脱をめぐる国民投票を控え不安定な値動きとなり、6月下旬に行なわれた国民投票で予想に反しＥＵ離脱派が勝利すると急落しました。しかし、英国および各国の中央銀行が政策協調により市場の混乱に立ち向かうと表明したことなどから、すぐに反発しました。8月中旬にかけては、堅調な米国の経済指標や、おおむね好調な企業の決算発表などを受けて上昇基調となりました。その後は、米国の利上げに対する警戒感から、期末にかけて弱含む展開となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないません。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場では、原油市況の落ち着きや米国景気に対する懸念後退が支援材料になると考えられます。また、欧州や日本では緩和的な金融政策が期待されるほか、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）は緩やかなペースで追加利上げを行なう見込みであることから、米国株式市場は堅調に推移することが想定されます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

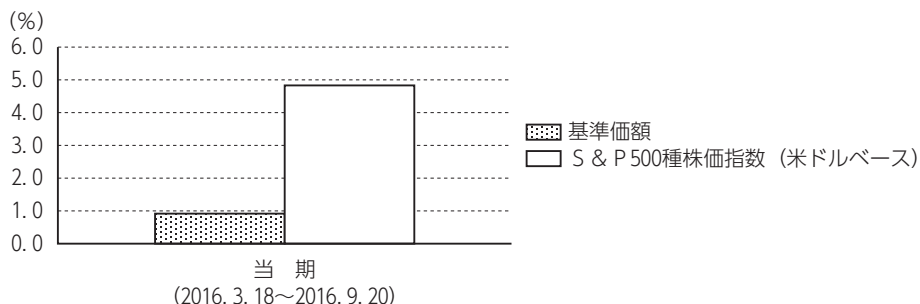
ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、相対的に堅調な企業業績が見込まれる資本財・サービスセクターや一般消費財・サービスセクターのウエートを高位としました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、QUALCOMM（情報技術）、MCDONALD'S（一般消費財・サービス）、BOEING（資本財・サービス）、BIOGEN（ヘルスケア）、MONDELEZ INTERNATIONAL（生活必需品）などを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2016年3月19日 ～2016年9月20日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	442

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場はFOMCや米国大統領選挙など注目度の高いイベントを控えて、利益確定売りの出やすい環境にあると思われます。しかしながら、米国の堅調な経済見通しや企業業績などが株価の下支えになると考えられます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 3. 19～2016. 9. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	85円	0. 908%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 360円です。
(投信会社)	(41)	(0. 440)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(41)	(0. 440)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	14	0. 151	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(14)	(0. 149)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	0	0. 002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0. 002)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 000)	
その他費用	2	0. 020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0. 017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	101	1. 082	

（注 1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注 2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3）比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年 3月19日から2016年 9月20日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国 バイバック・ マザーファンド	418,343	424,000	621,024	645,400

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年 3月19日から2016年 9月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	22,794,453千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,461,776千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.98

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ米国バイバック・ マザーファンド	2,205,803	2,003,122	1,991,905

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年 9月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・ マザーファンド	1,991,905	98.3
コール・ローン等、その他	35,171	1.7
投資信託財産総額	2,027,076	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝101.95円です。

(注 3) ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(10,337,633千円)の投資信託財産総額(10,359,626千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年 9月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,978,941,377円
コール・ローン等	35,171,241
ダイワ米国バイバック・ マザーファンド（評価額）	1,991,905,352
未収入金	1,951,864,784
(B) 負債	1,982,985,773
未払金	1,961,932,800
未払解約金	1,033,780
未払信託報酬	19,958,806
その他未払費用	60,387
(C) 純資産総額（A－B）	1,995,955,604
元本	2,130,722,671
次期繰越損益金	△ 134,767,067
(D) 受益権総口数	2,130,722,671口
1万口当り基準価額（C/D）	9,368円

* 期首における元本額は2,597,849,413円、当期中における追加設定元本額は7,983,590円、同解約元本額は475,110,332円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,368円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は134,767,067円です。

■損益の状況

当期 自2016年 3月19日 至2016年 9月20日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 7,320円
受取利息	551
支払利息	△ 7,871
(B) 有価証券売買損益	37,918,404
売買益	266,085,147
売買損	△ 228,166,743
(C) 信託報酬等	△ 20,030,034
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	17,881,050
(E) 前期繰越損益金	△ 150,286,537
(F) 追加信託差損益金	△ 2,361,580
(配当等相当額)	(2,587,790)
(売買損益相当額)	(△ 4,949,370)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 134,767,067
次期繰越損益金 (G)	△ 134,767,067
追加信託差損益金	△ 2,361,580
(配当等相当額)	(2,587,790)
(売買損益相当額)	(△ 4,949,370)
分配準備積立金	91,645,594
繰越損益金	△ 224,051,081

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,390,872円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,587,790
(d) 分配準備積立金	83,254,722
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	94,233,384
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	94,233,384
(h) 受益権総口数	2,130,722,671口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

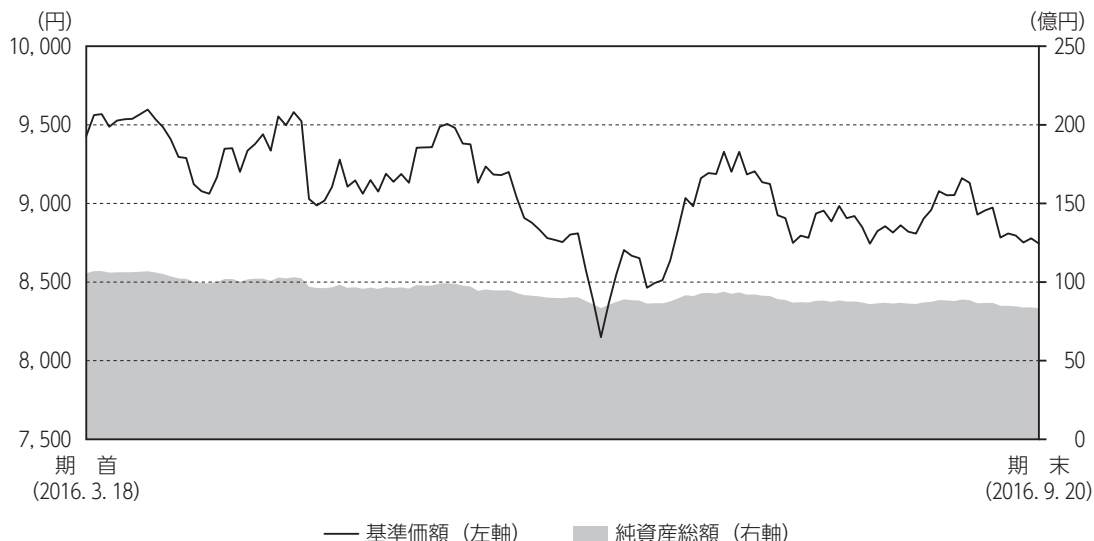
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 9 月18日)	10, 535	250	7. 9	11, 436	14. 4	96. 5	—	30, 395
2 期末 (2015年 3 月18日)	11, 569	700	16. 5	13, 253	15. 9	94. 0	—	20, 037
3 期末 (2015年 9 月18日)	10, 469	0	△ 9. 5	12, 557	△ 5. 2	97. 6	0. 7	13, 192
4 期末 (2016年 3 月18日)	9, 429	0	△ 9. 9	11, 946	△ 4. 9	96. 4	0. 9	10, 555
5 期末 (2016年 9 月20日)	8, 745	0	△ 7. 3	11, 484	△ 3. 9	97. 3	0. 8	8, 339

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) S & P 500種株価指数（円換算）は、S & P 500種株価指数（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10, 000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：9,429円

期末：8,745円

騰落率：△7.3%

■基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資しましたが、堅調な米国経済指標やおおむね好調な企業の決算発表などが好感されて米国株式市況が上昇したことが、基準価額に対してプラス要因となりました。しかし、為替相場において、投資家のリスク回避的な動きや、日銀の金融政策に対する失望などから米ドル安円高となったことが、基準価額に対してマイナス要因となり、期末の基準価額は期首と比較して下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2016年 3 月18日	円 9, 429	% —	11, 946	% —	% 96. 4	% 0. 9
3 月末	9, 597	1. 8	12, 247	2. 5	96. 3	0. 9
4 月末	9, 523	1. 0	12, 108	1. 4	96. 9	0. 9
5 月末	9, 506	0. 8	12, 263	2. 7	97. 0	1. 0
6 月末	8, 547	△ 9. 4	11, 222	△ 6. 1	97. 1	0. 8
7 月末	9, 124	△ 3. 2	11, 932	△ 0. 1	97. 3	0. 9
8 月末	9, 078	△ 3. 7	11, 824	△ 1. 0	97. 4	0. 8
(期末) 2016年 9 月20日	8, 745	△ 7. 3	11, 484	△ 3. 9	97. 3	0. 8

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、ＥＣＢ（欧州中央銀行）の追加金融緩和策の発表や、ＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）における緩和的な声明などを受けて、期首から2016年4月にかけて上昇基調となりました。6月上旬にかけては、米国の雇用関連指標などが重しとなる局面がありましたが、原油価格の上昇などが支援材料となり、おおむね横ばい圏での推移となりました。6月中旬以降は、英国のＥＵ（欧州連合）離脱をめぐる国民投票を控え不安定な値動きとなり、6月下旬に行なわれた国民投票で予想に反しＥＵ離脱派が勝利すると急落しました。しかし、英国および各国の中央銀行が政策協調により市場の混乱に立ち向かうと表明したことなどから、すぐに反発しました。8月中旬にかけては、堅調な米国の経済指標や、おおむね好調な企業の決算発表などを受けて上昇基調となりました。その後は、米国の利上げに対する警戒感から、期末にかけて弱含む展開となりました。

○為替相場

為替相場は、期を通して米ドル安円高基調となりました。期首から2016年7月上旬にかけては、日銀が打ち出した緩和補完措置やマイナス金利発表が市場参加者から失望されたことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、米ドル安円高傾向で推移しました。また、英国の国民投票でのＥＵ離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。7月中旬になると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合の結果が失望を誘い、再び円高が進行しました。8月下旬以降は、イエレンＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長の利上げに前向きな発言を受けて、やや円安に戻る場面もありましたが、米国の経済指標が相次いで下振れたことから利上げ期待が後退して米ドル安円高に推移し、期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場では、原油市況の落ち着きや米国景気に対する懸念後退が支援材料になると考えられます。また、欧州や日本では緩和的な金融政策が期待されるほか、F R Bは緩やかなペースで追加利上げを行なう見込みであることから、米国株式市場は堅調に推移することが想定されます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

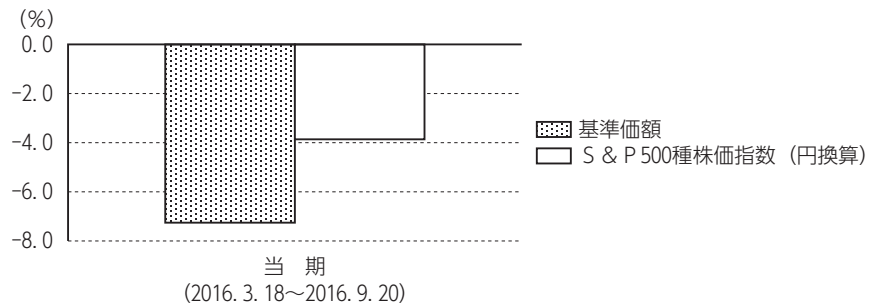
主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、相対的に堅調な企業業績が見込まれる資本財・サービスセクターや一般消費財・サービスセクターのウエートを高位としました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、QUALCOMM（情報技術）、MCDONALD'S（一般消費財・サービス）、BOEING（資本財・サービス）、BIOGEN（ヘルスケア）、MONDELEZ INTERNATIONAL（生活必需品）などを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益の分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項 目		当 期
		2016年 3 月19日 ～2016年 9 月20日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,564

(注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場はFOMCや米国大統領選挙など注目度の高いイベントを控えて、利益確定売りの出やすい環境にあると思われます。しかしながら、米国の堅調な経済見通しや企業業績などが株価の下支えになると考えられます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 3. 19～2016. 9. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	82円	0. 908%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 065円です。
(投信会社)	(40)	(0. 440)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(40)	(0. 440)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	14	0. 152	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(14)	(0. 150)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	0	0. 002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0. 002)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 000)	
その他費用	2	0. 020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0. 017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	98	1. 082	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年3月19日から2016年9月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	—	—	1,544,984	1,591,100

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年3月19日から2016年9月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	22,794,453千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,461,776千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.98

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	9,924,550	8,379,566	8,332,641

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	8,332,641	98.5
コール・ローン等、その他	126,671	1.5
投資信託財産総額	8,459,312	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝101.95円です。

(注3) ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(10,337,633千円)の投資信託財産総額(10,359,626千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,459,312,182円
コール・ローン等	91,671,058
ダイワ米国バイバック・マザーファンド（評価額）	8,332,641,124
未収入金	35,000,000
(B) 負債	120,260,538
未払解約金	34,751,197
未払信託報酬	85,251,094
その他未払費用	258,247
(C) 純資産総額（A－B）	8,339,051,644
元本	9,536,184,465
次期繰越損益金	△ 1,197,132,821
(D) 受益権総口数	9,536,184,465口
1万口当り基準価額（C／D）	8,745円

* 期首における元本額は11,193,976,266円、当期中における追加設定元本額は15,711,688円、同解約元本額は1,673,503,489円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,745円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,197,132,821円です。

■損益の状況

当期 自2016年 3月19日 至2016年 9月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 9,692円
受取利息	469
支払利息	△ 10,161
(B) 有価証券売買損益	△ 566,990,683
売買益	49,494,162
売買損	△ 616,484,845
(C) 信託報酬等	△ 85,509,373
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 652,509,748
(E) 前期繰越損益金	△ 641,436,589
(F) 追加信託差損益金	96,813,516
(配当等相当額)	(165,514,233)
(売買損益相当額)	(△ 68,700,717)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 1,197,132,821
次期繰越損益金 (G)	△ 1,197,132,821
追加信託差損益金	96,813,516
(配当等相当額)	(165,514,233)
(売買損益相当額)	(△ 68,700,717)
分配準備積立金	1,326,322,625
繰越損益金	△ 2,620,268,962

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	165,514,233
(d) 分配準備積立金	1,326,322,625
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,491,836,858
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,491,836,858
(h) 受益権総口数	9,536,184,465口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

運用報告書 第5期（決算日 2016年9月20日）

（計算期間 2016年3月19日～2016年9月20日）

ダイワ米国バイバック・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
運用方法	①主として、米国企業の株式等（※）の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ※不動産投資信託証券を含みます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ．自社株買いを実施または発表している米国企業の株式等の中から、時価総額、流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ．投資対象銘柄に対し、次の観点で検証・分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。 ⅰ．自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等による資本配分戦略 ⅱ．業績動向、経営方針および株価バリュエーション等 ハ．組入候補銘柄から、業種や銘柄の分散等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

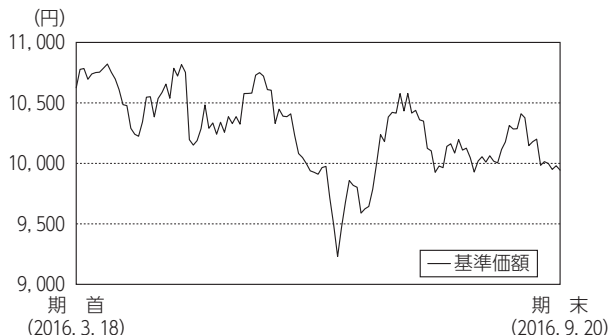
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
(期首) 2016年 3月18日	10,625	—	11,946	—	96.5	0.9
3月末	10,821	1.8	12,247	2.5	96.4	0.9
4月末	10,752	1.2	12,108	1.4	96.9	0.9
5月末	10,750	1.2	12,263	2.7	97.0	1.0
6月末	9,680	△ 8.9	11,222	△ 6.1	97.1	0.8
7月末	10,349	△ 2.6	11,932	△ 0.1	97.3	0.9
8月末	10,313	△ 2.9	11,824	△ 1.0	97.4	0.8
(期末) 2016年 9月20日	9,944	△ 6.4	11,484	△ 3.9	97.3	0.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P 500種株価指数 (円換算) は、S & P 500種株価指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,625円 期末：9,944円 騰落率：△6.4%

【基準価額の主な変動要因】

主に米国の株式に投資しましたが、堅調な米国経済指標やおおむね好調な企業の決算発表などが好感されて米国株式市況が上昇したことが、基準価額に対してプラス要因となりました。しかし、為替相場において、投資家のリスク回避的な動きや、日銀の金融政策に対する失望などから米ドル安円高となったことが、基準価額に対してマイナス要因となり、期末の基準価額は期首と比較して下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、E C B (欧州中央銀行) の追加金融緩和策の発表や、F O M C (米国連邦公開市場委員会) における緩和的な声明などを受けて期首から2016年4月にかけて上昇基調となりました。6月上旬にかけては、米国の雇用関連指標などが重しとなる局面がありましたが、原油価格の上昇などが支援材料となり、おおむね横ばい圏での推移となりました。6月中旬以降は、英国のE U (欧州連合) 離脱をめぐる国民投票を控え不安定な値動きとなり、6月下旬に行なわれた国民投票で予想に反しE U離脱派が勝利すると急落しました。しかし、英国および各国の中央銀行が政策協調により市場の混乱に立ち向かうと表明したことなどから、すぐに反発しました。8月中旬にかけては、堅調な米国の経済指標や、おおむね好調な企業の決算発表などを受けて上昇基調となりました。その後は、米国の利上げに対する警戒感から、期末にかけて弱含む展開となりました。

○為替相場

為替相場は、期を通して米ドル安円高基調となりました。期首から2016年7月上旬にかけては、日銀が打ち出した緩和補完措置やマインズ金利発表が市場参加者から失望されたことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、米ドル安円高傾向で推移しました。また、英国の国民投票でのE U離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。7月中旬になると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合の結果が失望を誘い、再び円高が進行しました。8月下旬以降は、イエレンF R B (米国連邦準備制度理事会) 議長の利上げに前向きな発言を受けて、やや円安に戻る場面もありましたが、米国の経済指標が相次いで下振れたことから利上げ期待が後退して米ドル安円高に推移し、期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業 (自社株買いに積極的な企業) を選定していく方針です。米国株式市場では、原油市況の落ち着いたことや米国景気に対する懸念後退が支援材料になると考えられます。また、欧州や日本では緩和的な金融政策が期待されるほか、F R Bは緩やかなペースで追加利上げを行なう見込みであることから、米国株式市場は堅調に推移することが想定されます。

◆ポートフォリオについて

ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、相対的に堅調な企業業績が見込まれる資本財・サービスセクターや一般消費財・サービスセクターのウエートを高位としました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、QUALCOMM (情報技術)、MCDONALD'S (一般消費財・サービス)、BOEING (資本財・サービス)、BIAGEN (ヘルスケア)、MONDELEZ INTERNATIONAL (生活必需品) などを上位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場はF OMCや米国大統領選挙など注目度の高いイベントを控えて、利益確定売りの出やすい環境にあると思われます。しかしながら、米国の堅調な経済見通しや企業業績などが株価の下支えになると考えられます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	16円 (15) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	18

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出方法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄

(1)株 式

当 期				期 付			
買		株 数		金 額		平均単価	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
QUALCOMM INC (アメリカ)	67.8	388,825	5,734	AFLAC INC (アメリカ)	43.9	322,100	7,337
ARCH CAPITAL GROUP LTD (バミューダ)	44.8	335,985	7,499	FISERV INC (アメリカ)	25.1	274,612	10,940
ILLINOIS TOOL WORKS (アメリカ)	24	268,711	11,196	LOWE'S COS INC (アメリカ)	31.5	259,929	8,251
BIOMGEN INC (アメリカ)	8.6	264,706	30,779	NVR INC (アメリカ)	1.34	252,585	188,496
AUTOZONE INC (アメリカ)	3	241,412	80,470	DISCOVER FINANCIAL SERVICES (アメリカ)	43.6	252,377	5,788
ALLSTATE CORP (アメリカ)	29.1	202,218	6,949	INTUIT INC (アメリカ)	21.7	246,460	11,357
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP (アメリカ)	32.7	192,721	5,893	QUALCOMM INC (アメリカ)	41.6	241,640	5,808
AXIS CAPITAL HOLDINGS LTD (バミューダ)	33	186,715	5,658	APPLIED MATERIALS INC (アメリカ)	89.5	228,020	2,547
NORTHROP GRUMMAN CORP (アメリカ)	7.4	162,712	21,988	MCDONALD'S CORP (アメリカ)	16.6	219,740	13,237
MCDONALD'S CORP (アメリカ)	11.2	155,668	13,898	BOEING CO/THE (アメリカ)	15.5	214,636	13,847

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2016年 3月19日から2016年 9月20日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	17,668.01 (百株 —)	千アメリカ・ドル 99,762 (—)	27,411 (百株 —)	千アメリカ・ドル 114,268 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2016年 3月19日から2016年 9月20日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口 84.9 (—)	千アメリカ・ドル 1,021 (—)	千口 59.98 (—)	千アメリカ・ドル 1,362 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付 ()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 売付 ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2016年3月19日から2016年9月20日まで)

当				期				
買		付		売		付		
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	口 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円		千口	千円	円
MID-AMERICA APARTMENT COMM (アメリカ)		3. 6	40, 559	11, 266	PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A (アメリカ)	22. 52	47, 094	2, 091
ARMOUR RESIDENTIAL REIT INC (アメリカ)		13. 7	27, 900	2, 036	CHIMERA INVESTMENT CORP (アメリカ)	30. 06	46, 815	1, 557
ANWORTH MORTGAGE ASSET CORP (アメリカ)		45. 1	21, 634	479	MID-AMERICA APARTMENT COMM (アメリカ)	3. 6	38, 096	10, 582
DYNEX CAPITAL INC (アメリカ)		22. 5	15, 627	694	ARMOUR RESIDENTIAL REIT INC (アメリカ)	3. 8	8, 478	2, 231

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘	柄	期 首	当			期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)								
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO		—	23	157	16, 083	情報技術		
VALIDUS HOLDINGS LTD		102	187	928	94, 617	金融		
AFLAC INC		482. 5	124. 5	896	91, 413	金融		
AUTOZONE INC		2. 6	23. 6	1, 761	179, 573	一般消費財・サービス		
MOODY'S CORP		—	76	824	84, 052	金融		
HESS CORP		71. 3	—	—	—	エネルギー		
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO		263. 7	358. 7	1, 512	154, 250	生活必需品		
DISCOVER FINANCIAL SERVICES		394. 1	95. 1	544	55, 506	金融		
BOEING CO/THE		478. 3	371. 3	4, 733	482, 563	資本財・サービス		
CINCINNATI FINANCIAL CORP		—	16	119	12, 194	金融		
LEGG MASON INC		101. 7	—	—	—	金融		
AMERIPRISE FINANCIAL INC		149	85	849	86, 622	金融		
WHITE MOUNTAINS INSURANCE GP		—	16	1, 329	135, 508	金融		
MOSAIC CO/THE		110. 5	145	366	37, 370	素材		
DELTA AIR LINES INC		539. 9	269. 9	1, 014	103, 378	資本財・サービス		
CORNING INC		787	488	1, 107	112, 936	情報技術		
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT		—	32	215	21, 969	一般消費財・サービス		
DUNKIN' BRANDS GROUP INC		137. 3	90. 3	430	43, 922	一般消費財・サービス		
MSCI INC		—	9	76	7, 821	金融		
FAIR ISAAC CORP		—	11	142	14, 517	情報技術		
LENNOX INTERNATIONAL INC		—	18	281	28, 713	資本財・サービス		
MIDDLEBY CORP		—	12	149	15, 209	資本財・サービス		
JACK IN THE BOX INC		—	34	336	34, 347	一般消費財・サービス		
FCB FINANCIAL HOLDINGS-CL A		—	32	121	12, 397	金融		
ACUITY BRANDS INC		—	6	157	16, 071	資本財・サービス		
GARTNER INC		—	55	491	50, 145	情報技術		
SMITH (A. O.) CORP		—	17	158	16, 146	資本財・サービス		
DEERE & CO		298. 1	205. 1	1, 684	171, 691	資本財・サービス		
CLEARWATER PAPER CORP		30	—	—	—	素材		
POOL CORP		—	17	159	16, 286	一般消費財・サービス		
MOOG INC-CLASS A		55. 6	—	—	—	資本財・サービス		

銘 柄	期 首	当	期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
NASDAQ INC	—	25	174	17,790	金融
DANA INC	259	—	—	—	一般消費財・サービス
MEDNAX INC	50.8	21.8	141	14,384	ヘルスケア
WYNDHAM WORLDWIDE CORP	161	40	270	27,624	一般消費財・サービス
AVIS BUDGET GROUP INC	156.1	5	18	1,913	資本財・サービス
CNO FINANCIAL GROUP INC	251	—	—	—	金融
SENSIENT TECHNOLOGIES CORP	—	44	330	33,688	素材
BOB EVANS FARMS	32	71	269	27,498	一般消費財・サービス
CUMMINS INC	94.7	—	—	—	資本財・サービス
ACTIVISION BLIZZARD INC	—	36	158	16,192	情報技術
NORDSON CORP	84.1	5	48	4,971	資本財・サービス
ELLIE MAE INC	—	11	104	10,685	情報技術
HCA HOLDINGS INC	130.9	132.9	1,008	102,770	ヘルスケア
MARKETAXESS HOLDINGS INC	—	11	187	19,147	金融
FLUOR CORP	197.5	45.5	225	22,947	資本財・サービス
AMAZON.COM INC	—	2	155	15,804	一般消費財・サービス
ASBURY AUTOMOTIVE GROUP	48.6	—	—	—	一般消費財・サービス
DIAMOND RESORTS INTERNATIONAL	132.2	—	—	—	その他
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	10	116	11,901	ヘルスケア
AES CORP	1,133.7	475.7	604	61,591	公益事業
L-3 COMMUNICATIONS HOLDINGS	—	46	677	69,088	資本財・サービス
FRESH DEL MONTE PRODUCE INC	—	144	844	86,117	生活必需品
AMERISOURCEBERGEN CORP	165.2	168.2	1,400	142,774	ヘルスケア
MACY'S INC	111	186	655	66,786	一般消費財・サービス
JOHN BEAN TECHNOLOGIES CORP	—	24	159	16,234	資本財・サービス
MASIMO CORP	—	27	161	16,471	ヘルスケア
UNITED RENTALS INC	173	8	63	6,457	資本財・サービス
COHERENT INC	—	14	148	15,180	情報技術
FISERV INC	297.4	113.4	1,126	114,802	情報技術
PANERA BREAD COMPANY-CLASS A	—	19	382	38,950	一般消費財・サービス
ALPHABET INC-CL C	—	2	153	15,612	情報技術
HIBBETT SPORTS INC	—	70	285	29,059	一般消費財・サービス
WD-40 CO	—	13	149	15,193	生活必需品
AAR CORP	80.4	—	—	—	資本財・サービス
ATRION CORPORATION	—	12.71	542	55,340	ヘルスケア
BRAVO BRIO RESTAURANT GROUP	—	242	110	11,275	一般消費財・サービス
EBIX INC	—	33	179	18,298	情報技術
MCGRATH RENTCORP	—	140	443	45,231	資本財・サービス
AMERICAN AIRLINES GROUP INC	336.8	172.8	612	62,434	資本財・サービス
HARLEY-DAVIDSON INC	69.1	—	—	—	一般消費財・サービス
HOLLYFRONTIER CORP	259	—	—	—	エネルギー
ARCH CAPITAL GROUP LTD	—	263	2,116	215,763	金融
HAWAIIAN HOLDINGS INC	—	34	158	16,149	資本財・サービス
FORTUNE BRANDS HOME & SECURI	—	25	141	14,387	資本財・サービス
JUNIPER NETWORKS INC	428	—	—	—	情報技術
VITAMIN SHOPPE INC	—	74	197	20,113	一般消費財・サービス
LOWE'S COS INC	658.7	452.7	3,228	329,115	一般消費財・サービス
LOEWS CORP	358.4	262.4	1,059	107,996	金融
MCDONALD'S CORP	487.4	433.4	4,993	509,056	一般消費財・サービス

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

銘 柄	期 首	当	期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MANPOWERGROUP INC	—	35	238	24,267	資本財・サービス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	146.5	21.5	162	16,606	情報技術
MONSANTO CO	280.8	259.8	2,644	269,633	素材
MASCO CORP	—	46	151	15,443	資本財・サービス
GROUPON INC	1,060.3	—	—	—	一般消費財・サービス
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	43.4	128	874	89,180	一般消費財・サービス
NETAPP INC	396.7	164.7	586	59,843	情報技術
NORTHROP GRUMMAN CORP	78.9	72.9	1,539	156,937	資本財・サービス
XYLEM INC	—	31	156	15,969	資本財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	110	—	—	—	生活必需品
NEWELL BRANDS INC	—	33	168	17,205	一般消費財・サービス
ALTRIA GROUP INC	—	23	144	14,706	生活必需品
PARKER HANNIFIN CORP	100.8	100	1,223	124,776	資本財・サービス
NVR INC	6.1	—	—	—	一般消費財・サービス
AXIS CAPITAL HOLDINGS LTD	—	312	1,705	173,864	金融
QUALCOMM INC	590.7	852.7	5,360	546,459	情報技術
SCRIPPS NETWORKS INTER-CL A	196.5	39.5	237	24,206	一般消費財・サービス
REGIONS FINANCIAL CORP	—	159	153	15,658	金融
SYMANTEC CORP	542.1	—	—	—	情報技術
STANLEY BLACK & DECKER INC	—	13	157	16,071	資本財・サービス
SYSCO CORP	—	30	147	15,063	生活必需品
TRAVELERS COS INC/THE	308	197	2,267	231,148	金融
AT&T INC	272	—	—	—	電気通信サービス
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	5	136	13,943	素材
TENNECO INC	92.7	—	—	—	一般消費財・サービス
VOYA FINANCIAL INC	—	33	95	9,786	金融
VALERO ENERGY CORP	235.2	138.2	789	80,507	エネルギー
WELLS FARGO & CO	33.5	—	—	—	金融
WASTE MANAGEMENT INC	—	24	151	15,412	資本財・サービス
WHOLE FOODS MARKET INC	309	274	783	79,836	生活必需品
VISA INC-CLASS A SHARES	—	19	156	15,982	情報技術
PULTEGROUP INC	—	129	256	26,132	一般消費財・サービス
NVIDIA CORP	—	17	108	11,034	情報技術
TERADATA CORP	—	156	469	47,823	情報技術
NETGEAR INC	—	36	212	21,613	情報技術
NRG ENERGY INC	290.9	62	69	7,092	公益事業
TWENTY-FIRST CENTURY FOX-A	436.7	555.7	1,329	135,572	一般消費財・サービス
OCEANEERING INTL INC	142.6	—	—	—	エネルギー
OSHKOSH CORP	—	12	68	6,951	資本財・サービス
BRINKER INTERNATIONAL INC	—	73	370	37,762	一般消費財・サービス
AMERICAN EXPRESS CO	168.4	—	—	—	金融
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	368.2	439.2	2,540	258,986	金融
AVERY DENNISON CORP	—	4	30	3,158	素材
EMERSON ELECTRIC CO	647.3	407.3	2,084	212,562	資本財・サービス
CONSTELLATION BRANDS INC-A	—	10	162	16,585	生活必需品
APPLIED MATERIALS INC	867.2	373.2	1,130	115,284	情報技術
NATIONAL OILWELL VARCO INC	—	64	207	21,114	エネルギー
EQUIFAX INC	—	13	171	17,434	資本財・サービス
GAP INC/THE	468.1	137.1	317	32,399	一般消費財・サービス

銘柄		期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
CHICO'S FAS INC		249.7	—	—	—	一般消費財・サービス
INTERPUBLIC GROUP OF COS INC		—	67	151	15,450	一般消費財・サービス
HARTFORD FINANCIAL SVCS GRP		464.4	35.4	148	15,172	金融
ILLINOIS TOOL WORKS		65.2	246.2	2,884	294,072	資本財・サービス
SIRIUS XM HOLDINGS INC		4,148.9	752	311	31,739	一般消費財・サービス
SEALED AIR CORP		246.4	34.4	159	16,213	素材
CALPINE CORP		—	101	133	13,653	公益事業
CARMAX INC		—	56	316	32,302	一般消費財・サービス
INGREDION INC		—	13	168	17,150	生活必需品
DOVER CORP		—	74	508	51,814	資本財・サービス
VWV GRAINGER INC		80.1	81.1	1,788	182,370	資本財・サービス
CINTAS CORP		—	123	1,393	142,101	資本財・サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A		819.8	766.8	3,287	335,137	生活必需品
KOHL'S CORP		—	168	734	74,847	一般消費財・サービス
ALLSTATE CORP		119.3	336.3	2,268	231,291	金融
EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO		365	342	2,382	242,882	ヘルスケア
BIOGEN INC		64.7	123.7	3,754	382,750	ヘルスケア
INTUIT INC		348.3	204.3	2,226	226,987	情報技術
BED BATH & BEYOND INC		222.5	159.5	691	70,475	一般消費財・サービス
CBS CORP-CLASS B NON VOTING		312.7	202.7	1,035	105,558	一般消費財・サービス
VCA INC		—	22	152	15,583	ヘルスケア
VISTEON CORP		49	—	—	—	一般消費財・サービス
COMCAST CORP-CLASS A		—	24	158	16,112	一般消費財・サービス
ファンド合計	株数、金額	25,908.2	16,165.21	98,575	10,049,805	
	銘柄数<比率>	81銘柄	128銘柄		<97.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘	柄	期 首	当	期 末	
		口 数	口 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)					
ANWORTH MORTGAGE ASSET CORP	—	45.1	226	23,127	
ARMOUR RESIDENTIAL REIT INC	8.99	18.89	416	42,464	
CHIMERA INVESTMENT CORP	30.06	—	—	—	
DYNEX CAPITAL INC	—	22.5	165	16,882	
PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	22.52	—	—	—	
合 計	口 数、金 額	61.57	86.49	808	82,475
	銘柄数<比率>	3 銘柄	3 銘柄		<0.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月20日現在		
項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	10, 049, 805	97. 0
投資信託証券	82, 475	0. 8
コール・ローン等、その他	227, 345	2. 2
投資信託財産総額	10, 359, 626	100. 0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝101.95円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産（10,337,633千円）の投資信託財産総額（10,359,626千円）に対する比率は、99.8%です。

■損益の状況

当期 自2016年3月19日 至2016年9月20日		
項 目	当 期	
(A) 配当等収益		98, 574, 200円
受取配当金		98, 582, 772
支払利息	△	8, 572
(B) 有価証券売買損益	△	847, 734, 828
売買益		795, 111, 656
売買損	△	1, 642, 846, 484
(C) その他費用	△	1, 968, 211
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△	751, 128, 839
(E) 前期繰越損益金		757, 841, 468
(F) 解約差損益金	△	70, 491, 295
(G) 追加信託差損益金		5, 656, 276
(H) 合計 (D + E + F + G)	△	58, 122, 390
次期繰越損益金 (H)	△	58, 122, 390

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月20日現在		
項 目	当 期 末	
(A) 資産		10, 410, 532, 148円
コール・ローン等		209, 297, 730
株式（評価額）		10, 049, 805, 866
投資信託証券（評価額）		82, 475, 256
未収入金		50, 905, 500
未収配当金		18, 047, 796
(B) 負債		85, 965, 000
未払金		50, 965, 000
未払解約金		35, 000, 000
(C) 純資産総額 (A - B)		10, 324, 567, 148
元本		10, 382, 689, 538
次期繰越損益金	△	58, 122, 390
(D) 受益権総口数		10, 382, 689, 538□
1万口当り基準価額 (C / D)		9, 944円

＊期首における元本額は12,130,354,519円、当期中における追加設定元本額は418,343,724円、同解約元本額は2,166,008,705円です。
 ＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）2,003,122,840円、ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）8,379,566,698円です。
 ＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,944円です。
 ＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は58,122,390円です。